

# 共生・協働の 地域社会づくり

みんなで支える地域社会

(始良市)

NPO法人 Lかごしま

TEL 0995-66-6818

- 空き家を活用した交流拠点の運営
- 活動団体の情報発信サポート など



ひまわりハウスでの活動の様子(エンディングノートワークショップ)



理事長：吉村哲朗氏

## 空き家を活用した地域みんなの交流拠点で、 居場所づくり・生きがいを支えたい

これまで主にホームページおよび広報チラシの作成やイベントなどのお手伝いを通して市民活動団体などの支援を行ってきました。

平成26年10月からは、始良市松原上地域の空き家を活用し、

大切なのは住民の声に  
耳を傾けること

私たちは、市民活動団体や地域コミュニティなどの支援を通じて共生・協働の地域社会づくりの推進に寄与することを目的として、平成22年7月にNPO法人Lかごしまを設立しました。

きっかけは、ボランティアとして参加したパソコン講座で出会った軽度の認知症の方との交流でした。そこで社会的弱者の悩みや境遇を見逃さずに向き合い、しっかりと支援できる組織の必要性を感じました。

法人名のLには、Love、Life、Listenの意味が込められています。地域に根ざし、住民の声に耳を傾け、地域で求められていることは何かを知り、地域に還元していくことを理念に活動しています。

自治会とNPO、社会福祉法人との協働により、誰でも利用できる交流拠点「ひまわりハウス」を立ち上げました。囲碁や音楽、手芸の会や食事会などを定期的に開催し、誰もが気軽に立ち寄ることが出来ます。目印の黄色い看板は利用者がボランティアで作りました。また玄関には生活雑貨や衣類、地元で収穫された野菜などを販売するスペースを設け、買い物に不便を感じている高齢者にも喜ばれています。



近所の子どもたちも交えて「そば打ち体験」

利用者負担の軽減を優先しているため、維持費確保の課題はありますが、地域住民の居場所や生きがいに繋がるとともに、また同じような交流拠点が地域内外に増えるよう願いながら運営しています。

連携や協力で  
目標の実現をめざす

これまでの取り組みを通じて、活動の場が少しずつ広がってきている一方、活動の趣旨を周りに伝えることの難しさや、自分たちだけで活動を行うことへの限界も感じています。

先日住民を対象に実施したアンケート調査では、様々な声をすくい上げるには、地元自治会との連携が不可欠なことがわかりました。

それぞれの主体の特性や強みを組み合わせることで、活動の効果が高まっています。

これからも地域コミュニティや他の団体等と連携し、地域に喜ばれ信頼される組織であり続けたいと思います。



音楽チーム「ドリームひまわり」

共生・協働の地域社会づくりや  
NPO法人に関するお問い合わせ

■ 共生・協働推進課(県庁9階)

TEL 099-286-2241

■ 共生・協働センター(かごしま県民交流センター内)

TEL 099-221-6613

関連情報は、県ホームページの「共生・協働(NPO・ボランティア)」にも掲載しています。